

## 7 都市的建築へのエアマスの重要性

建物が巨大化すればするほど、その建物の用途は複雑化し、建物への要求は高度になって行く。超高層建築はもともとオフィス等の単一用途で実現してきたが、回りを見まわせば分かるように、いまや店舗やホテルや住宅などがオフィスとともに入居している超高層建築も珍しくはなくなってきた。それどころか、鉄道駅やバスターミナル、郵便局や学校やスポーツクラブや、公的施設まで超高層建築の中に同居する時代になってきている。香港では以前から衣料品やアクセサリなどの製造工場が入っている超高層建築が多数ある。このように多くの用途に使用されることこそ、超高層建築らしい使い方ではないかとも思われる。

こうなれば、建築は単なる建築としてではなく都市の要素を持ち始めるようになり、都市的建築とも呼べるようなものとなってくる。このとき、近隣公園や駅前広場や都市公園のように、都市の中で執務、居住空間とは別に必要となる要素が付け加えられなければ、都市的建築は非常に非人間的なものになってしまうことだろう。都市的建築にはこのようなものが必要である。エアマスは、巨大建築の閉塞された内部環境を開放するとともに、都市的建築に必要なものを与えることができる。